

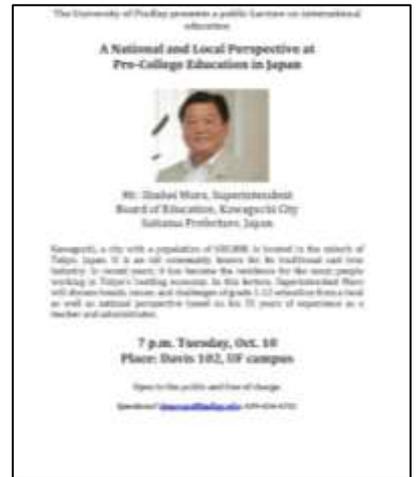
平成 29 年度埼玉県オハイオ州スカラシップ
語学・大学留学コース
「実り多き季節」

皆様こんにちは。こちらに来てから 2 か月半が経ちました。現在私がいるフィン
ドレーでは、10 月の後半から朝と夜の冷え込みが激しくなっています。そのた
め、日本から持参した薄手のダウンジャケットを着ています。また、日本よりも乾燥
しているため、ハンドクリームとリップクリームが手放せません。

今回は、川口市教育委員会の方々がフィンドレー大学に来学された様子とアメリ
カでのハロウインの様子をお伝えします。

—川口市教育委員会の方々のご来学—

10 月 6 日から教育長をはじめとする川口市教育委員会 4 名
の方々がフィンドレーにお見えになりました。平成 30 年 4 月に開
校される川口市立高等学校の視察のため、フィンドレーにある
教育機関等を訪れ、フィンドレー大学にもお越しになりました。
私は埼玉県川口市出身のため、出身の市の教育委員会の方々
にお会いすることを心待ちにしていました。フィンドレー大学で
は、茂呂教育長が埼玉県や川口市の魅力、日本の学校の様子、
来年に新設される川口市立高等学校について講演をしてくだ
さいました。多くの現地の学生や先生が茂呂教育長のお話を熱心
に聞いていました。質疑応答のコーナーでは多くの質問が飛び
交いました。



川口市教育委員会の方々のご来学された際、同じく埼玉県から派遣された機械工
学の学生 2 人と一緒にキャンパス内をご案内しました。埼玉親善大使としてこのよ
うにお客様を案内したことは誇らしい経験です。

—ハロウインの様子—

10 月 31 日はハロウインでした。私は日本でハ
ロウインを祝ったことがなかったため、アメリカ
のハロウインをとっても楽しみにしていました。ハ
ロウインの日が近づくと、大学では様々なイベ
ントが開かれました。かぼちゃを使ったお菓子を食べたり、ゲームを楽しむことができます。かぼち
ゃをくりぬいてジャック・オー・ランタンを作る
イベント、カボチャに自由にペイントをするイベ
ントもありました。右の写真はジャック・オー・
ランタンを作ったときのものです。一番左のジャ



ック・オー・ランタンは私と友達が作ったものです。下書きをしてからナイフを使ってカボチャをくりぬいていきました。

ハロウィン当日はコスチュームを着ました。ハロウィン当日はみんなコスチュームを着てくると思っていたのですが、実際は違いました。キャンパス内でコスチュームを着た人を数人見かけましたが、クラスの中ではコスチュームを着ているのは私だけでした。少し恥ずかしかったのですが、日本でコスチュームを着たことがなかったのでいい経験になったと思います。ハロウィンの日にはハロウィンイベントがありました。そのイベントにはコスチュームを着た人もいたため、少し安心しました。

大学の授業にも慣れ、時間の使い方を工夫したり様々なことに目を向けたりする余裕が出てきました。様々な人とかかわる中で、アメリカの文化や生活について多くのことに気づき、学ぶことができました。